

日本海沿岸の警備強化を求める意見書

日本海沿岸地域では、北朝鮮からとみられる木造船の漂着が相次いでおり、住民から不安の声が上がっています。荒天の海を越えてきたため、人道的観点から救いの手を差し伸べるべきですが、その一方、使命を帯びた軍人であった場合の対処、また致命的の伝染病患者、罹患者であった場合の対処も十分に考慮する必要があります。

政府におかれては、日本海沿岸の警備強化、増加すると思われる北朝鮮からの漂着者に対応できる体制の構築を行うよう、以下のことを強く求めます。

記

1. 領海などを侵す行為への毅然とした態度を取ること。
2. 違法操業に対処する警備体制の強化を図ること。
3. 自治体への漂着物処理への財政支援を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成29年12月13日

北海道江差町議会議長 打越 東亜夫